

開催日及び場所	平成28年 4月11日(月)	阿賀町役場 3階 第3会議室
内 容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・議事</li> </ul> 抽出案件等の審議について 次回委員会日程等について その他	
委 員 ( 委員数 4 名 ) ( 出席数 4 名 )	委員長 沢 田 克 己 委 員 五 十 嵐 隆 委 員 伊 津 良 治 委 員 鷺 尾 栄 作	
審査対象期間	平成27年12月 1日	～ 平成28年 3月31日
抽 出 案 件	7 件	
制限付 一般競争入札	5 件	① 阿賀野川ライン舟下り河床整備工事 ② 町道実川線道路災害復旧工事 ③ 林道大倉峠線災害復旧工事1号箇所 ④ 麒麟山公園改修工事 ⑤ 阿賀野川河川公園町艇庫改修工事
指名競争入札	- 件	
随意契約	2 件	⑥ ゴミクレーン点検補修工事 ⑦ 旧日出谷保育園屋根雨漏り修繕工事
委員会からの 質疑、回答等	別紙のとおり	
委員会からの意 見、具申内容等	別紙のとおり	
そ の 他		

意見・質問等	回答等
<p>1. 開 会</p> <p>2. あいさつ 副 町 長 委 員 長 業務抑制と入札不調回避を目的にカード式の入札対応の話が某市で出ていた。談合は必要悪と言うことでは決して無い、注意深く点検したい。</p> <p>3. 議 事</p> <p>(1) 事務局様式等報告(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>審査対象は平成27年度第3三半期で契約総数14件、内一般競争9件、指名0件、随契5件、苦情処理及び談合情報、指名停止措置無し。</li> </ul> <p>(2) 抽出理由について(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>審査対象案件が少ないため10,000千円以上のもので落札率95%以上4件と随契で100%のものを主に抽出。</li> </ul> <p>(3) 抽出案件の審議について</p> <p>① 阿賀野川ライン舟下り河床整備工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>浚渫した土砂の販売等を検討して入札となったのですか。</li> <li>多額の経費が必要で河川管理者等と協議し、販売代金を工事費に回すような事は出来ないのですか。</li> <li>最低制限価格が解りづらく透明性を欠いている、更には失格者、違和感を感じます。但し失格と落札の差が僅かで、競争原理を感じます。</li> <li>公表しているのであれば全員が競争すれば最低制限価格で横並びになると考えても良いのですか。</li> <li>諸経費は公表されていないということですか。</li> <li>率は何に対してですか。また現場管理費が直接工事費に対して何パーセントということですか。</li> <li>最低制限価格で並んだ場合抽選となるのですか。最低制限価格の率は。</li> <li>失格者の落札額との差額は。</li> <li>失格者はがんばった結果ということでしょうか。変動制ではどうなったか。</li> <li>積算内訳を確認すると三番札の業者も競合となった感じがします。</li> <li>入札は1日に何件くらいあるのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当課では河川外搬出の計画はありません。航路を検討し支障箇所の浚渫計画で河川内処理となりました。</li> <li>河川法では販売許可手続きが必要となり、二次運搬三次運搬や置き場の確保、処分までの期間が問題となります。</li> <li>最低制限価格については算定式を公表しております。</li> <li>横並びになることも考えられます。</li> <li>国の23年度公契連モデルが指針で、上昇傾向にあり、阿賀町も準用して率を公表しています。</li> <li>共通、現場、一般管理費についての公表で、諸経費での調整かと思われます。</li> <li>抽選となります。率については85から90の中で運用しています。</li> <li>28万1千円となっています。落札者は最低価格に千円プラスとなっています。</li> <li>落札者は町内業者、失格者は町内営業所であるが現場に近い、三番さんも近隣に営業所となっています。</li> <li>案件が1件でもあれば実施いたしますし、多い時は20件以上の場合もあります。</li> </ul>

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最低制限価格割れが続くようであれば新しい制度をため        してみてはと考えます。</li> <li>② 町道実川線道路災害復旧工事</li> <li>③ 林道大倉峠線災害復旧工事1号箇所</li> <li>・ この入札は、ほぼ5万円位の差で入札となっていますね。</li> <li>④ 麒麟山公園改修工事</li> <li>・ この入札は、資料等結果を見ますと競争原理が働いてい        る印象があります。</li> <li>・ 問題としては、このような結果となるように掘り下げて注意        喚起していく方法でしょうか。</li> <li>⑤ 阿賀野川河川公園町艇庫改修工事</li> <li>・ 同日の入札ですが、工事番号の遅い方を先にやっている        のはなぜですか。</li> <li>・ 入札に参加する方の時間的拘束を少なくするためです        ね。解りました。</li> <li>・ 無効となった業者さんはどうしたのでしょうか。同名に近い        工事は落札していますが。</li> <li>・ こちらは競争原理が働いた、もう一方はどうかと感じます。</li> <li>・ 無効業者さんは同じものを二つ持って来てしまった。気づ        かずに。</li> <li>・ 内訳で円単位まで一緒となっている。先の低い事案は競争        原理を感じるが、こちらは違うようです。</li> <li>・ 敢えて隠す必要が無ければ公表して安全性を確保したも        のを出してくれと言うことですね。</li> <li>・ 積算の一致はいいのではとも考えます。</li> <li>・ 細かな数値まで一致するのであれば、競争したと思える結        果が見えてくるのではと考えますが。</li> <li>・ それでも入札監視委員会で確認討議する必要がある、見        ると見ないとは違う訳ですから。</li> <li>・ できるだけ地元業者の中で競争原理の気運を導入した        い、入札件数一覧の資料は以前からありましたか。</li> <li>・ 国では業者別年間受注額、受注割合を公表しています。</li> <li>・ 町も導入してみたいかがでしょうか。情報公開的な開示        として。</li> <li>・ 入札結果は公表していますか。率も含めて。</li> <li>・ 見る気があれば誰もが確認することはできる状態に有るわ        けですね。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 災害復旧2件同時に審査</li> <li>・ 金額的にはまるめが多いですが、同数値で差がでるのは少        ないケースです。</li> <li>・ 毎回議論となりますが、工事地域や受注の状況等で変化して        くるのでしょうか。</li> <li>・ 本件は町の入札心得第5条2項に該当する工事名誤りで失        格となったものです。</li> <li>・ 原則は順番ですが、当日の入札内容、委託や工事で参加業        者さんになるべく入れ替わりの無いように配慮しています。</li> <li>・ 単抜き設計書は公表しております。積算精度の向上の現れ        かと思われま。</li> <li>・ 物価本等で県単価が無いようなものを採用しているのであれ        ばその旨備考欄等に表示をしたりもします。</li> <li>・ 測量設計業務の委託業務では、殆どが抽選となっている状        況にもあります。</li> <li>・ 他自治でも同様の指摘が委員会から出ているようです。</li> <li>・ 以前からあります。</li> <li>・ 建設新聞等で確認しています。</li> <li>・ 以前にも同様の意見をいただいております。</li> <li>・ 法律で適正に公表することとされており、率は明示しませんが        結果は公表しています。</li> </ul>

意見・質問等	回答等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 年間一覧表は、興味のある人が調べられる、そのような情報の出し方が一番と考えます。</li> <li>・ 紙の情報を書き写して行かれる方は殆どおりません。ネットでの公表はパソコンがあれば家で調べられますから。</li> <li>⑥ ゴミクレーン点検補修工事</li> <li>⑦ 旧日出谷保育園屋根雨漏り修繕工事</li> <li>・ この保育所は閉園中ですが今後利用するのですか。</li> <li>・ 今後、家賃等の収入が見込めると言うことでしょうか。</li> <li>・ 他になにかありませんか。無ければ事務局から。</li> <li>・ 要綱や規則等で回数に制限がなければ、現状を考慮すると当然と思われそうですね。</li> <li>・ 審査案件の増減等状況に応じた委員会の開催を図るよう提案いたします。現状では2回程度が適切かと。</li> <li>・ 意義ございませんか。</li> <li>・ 意義無し。</li> <li>・ それでは状況に応じた委員会の開催を事務局で検討してください。以上で委員会を閉会いたします。</li> </ul>	<p style="text-align: center;">※ 随意契約2件同時に審査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 老朽化した他施設を借用中の個人事業主さんが移転し、有効活用する予定です。</li> <li>・ 先方とは維持管理も含め賃借契約となる予定です。</li> <li>・ 提案ですが、災害や景気対策関連が一段落し、発注件数も減少しており、審議対象数が減少しております。これに伴い、委員会開催回数について状況を見ながらと検討してもよろしいでしょうか。</li> <li>・ 規約等では回数については制限がありません。今後、発注件数が増加すれば会議回数を増やす事も検討します。</li> <li>・ 解りました。</li> <li>・ ありがとうございました。</li> </ul>